

## 研究課題名

糖尿病透析患者に対するリナグリプチン(新規 DPP-4 阻害薬)の有効性と安全性について  
～CGM(continuous glucose monitoring)を用いてインスリンとの併用時の血糖変動を解析する～

## 研究責任者の氏名

矢島 隆宏

## 研究の概要

当院にてインスリンで糖尿病治療中の外来維持透析患者のうち、血糖コントロール改善のためリナグリプチンを追加投与し、持続血糖モニタリングにて血糖値を測定し得た患者さんを分析の対象とします。本研究での評価項目は、リナグリプチン投与前後における血糖値の変動、インスリンの減量効果、低血糖の有無とします。また、その後グリコアルブミン値を長期的な血糖コントロールの指標としてモニターします。

本研究においては、該当する患者さんに関わる情報について、匿名化した上で統計解析します。電子データは5年間保存の後に消去します。

研究の成果に関しては、学会発表や論文投稿を予定します。

## 利用する情報の項目

血糖コントロール指標（グリコアルブミン値）、インスリン投与量、血糖値データ

## 利用するものの範囲

医師：矢島 隆宏

## 連絡先

松波総合病院 腎臓内科

矢島 隆宏

TEL: 058-388-0111(代)

FAX: 058-388-2391